

「新技術立国」の検討

2026年3月19日

経済産業省 イノベーション・環境局

前回小委員会における主な御意見

「新技術立国」全体

- これまで我が国においてなかなか本格的な議論ができていなかった、**科学技術の社会実装**の段階について、経済産業省の産業構造審議会という場で議論しているということは、エポックメイキングな現象。
- **研究から社会実装まで切れ目なく支える制度、体制の再設計が必要。**
- 実行に向けては、**省庁間の連携が極めて重要**。実効的にうまく連携が進むような工夫をしてほしい。
- 成長とは何かということを考える必要。**新陳代謝を図りながら、雇用、資金の流動化を呼び込んで成長の原動力**とする必要。

スタートアップ・ファイナンス整備

- **スタートアップは、個社だけでは社会実装が難しいため、エコシステムを見た全体感のある仕組みが重要**。特にデュアルユースは喫緊の課題であり、**リスクが伴うチャレンジングなフェーズにおいては、失敗を許容するような支援の仕組み**等、実績と投資の好循環を生み出す仕組みを作っていくことが重要。

防衛調達を含む官公庁調達・新たな需要・市場創出

- **防需が先行して民間の需要を刺激し、またそれが国内の市場だけではなく、グローバルで拡大していくような仕組みの整備が重要**。
- **政府や公的機関が最初の顧客となる発想での研究開発・調達**が重要。
- 新技術立国の実現には**デュアルユースの議論が不可欠だが、アカデミアでの議論が不十分**。米国では、大学、スタートアップ、産業界、政府、投資家が一定の役割でエコシステムを既に構築している。**日本型デュアルユースエコシステムのモデル構築を期待**。
- **知的財産・標準を経営等に組み込んだ更なる仕組み**、そしてこれらを充実させる様々な施策を講じてほしい。
- 使える技術をまず作ることが重要だが、**使いやすいルール**も考えて議論していくべき。

研究開発法人等の技術シーズの徹底した社会実装

- 研究開発法人のシーズの社会実装については、**橋渡し機能をどう強化していくかを考える必要**。
- 国研について、自由な発想に基づく研究も重要だが、**政策目的にかなった形で動いてもらう**ことが重要。
- **セキュアな環境で産学連携を進めるようなオフキャンパス機能を提供できる主体に期待**。
- オフキャンパスについて具体的に進めようとするとな何か壁が出てくると思うので、**具体例をスピード感を持って創出してほしい**。

新技術立国の核となる、高い研究力を持つイノベーションの中核となる大学群の形成

- **世界中からトップレベルの研究者を呼び込む**観点からも、こういった大学群の形成を進めてほしい。
- **地域における新産業、イノベーションの創出、既存の産業を支える地域の大学の振興**も重要。

我が国が優位性を持つ技術力、イノベーション力を外交的に後押し

- **科学技術外交においては、継続性・戦略性が重要**。海外ネットワークの中核を担う人材の計画的育成や、キャリアパスの準備が重要。

(参考) 新技術立国関連総理発言

令和7年11月28日 総合科学技術・イノベーション会議 総理発言 (抄)

高市政権は、日本に強みがある技術の社会実装を進めるとともに、勝ち筋となる産業分野について、国際競争力強化と人材育成に資する戦略的支援を進めていく『新技術立国』を実現いたします。

(中略) さらに、今般の基本計画を礎として、日本に強みがある技術の社会実装や勝ち筋となる産業分野の育成を促進する『新技術立国』の実現のため、赤澤大臣を中心に、来年の夏の戦略策定に向けて、更なる検討を深めてください。

具体的には、

- ① 研究開発法人の技術シーズの徹底した社会実装
- ② 防衛調達を始めとする官公庁による調達、
- ③ また、規制・規格の導入による新たな需要創出・拡大策など、

効果的な施策の検討を深めてください。

令和8年2月20日 高市総理施政方針演説 (抄)

高市内閣の成長戦略では、供給力強化を目的に、先端技術の社会実装の実現を重視しながら、事業者の予見可能性を高める大胆な措置を講じていきます。

量子、航空・宇宙、コンテンツ、創薬などの十七の戦略分野については、大胆な投資促進、国際展開支援、人材育成、研究開発、産学連携、国際標準化、防衛調達を含む官公庁による調達、規制・制度改革といった、供給及び需要の両面にアプローチする多角的な観点からの総合支援策を講じます。特に、先端技術や成長が期待される分野の官民投資ロードマップについて、来月から提示していきます。

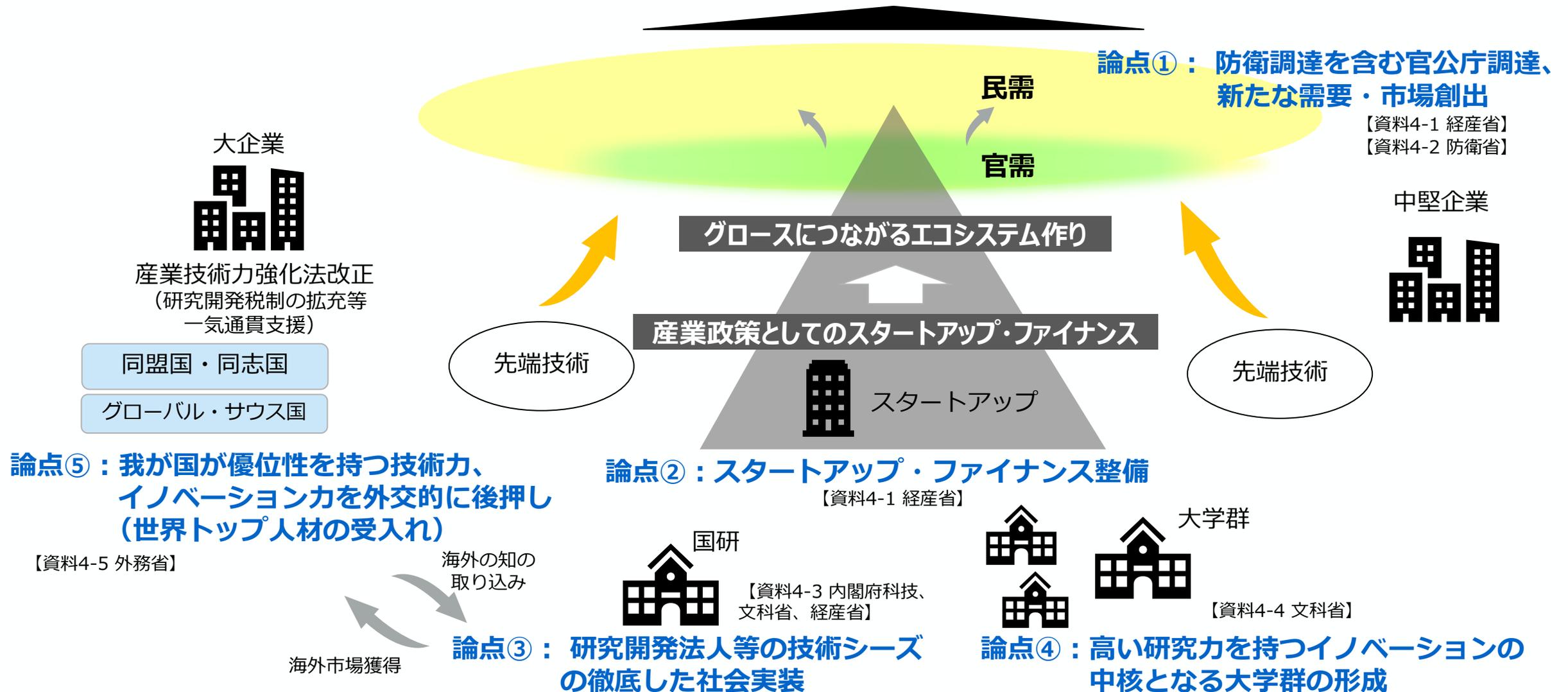
(中略) 「強い経済」の基盤となるのは、優れた科学技術力です。

大学改革を進めるとともに、基礎研究を含めた科学技術研究の基盤を強化し、イノベーションを通じた経済成長や国際的地位の確保を達成する「新技術立国」を目指します。

「新技術立国」の全体像

「技術で勝ってビジネスでも勝つ」

イノベーションを通じた経済成長・国際的地位の確保を達成し「強い経済」を実現



本日、御議論いただきたい事項

◆ 本日は、各府省庁より、新技術立国に関連する施策の方向性を提示する予定。

◆ 委員等の皆様におかれては、以下について御意見・御議論いただきたい。

① 「新技術立国」構想に対する全体的意見

② 施策の方向性に関するご意見

③ 施策の具体化・実行を進めるにあたって考慮すべき観点 等